



令和3年度 四日市市議会提言シート

- (1) 避難所におけるマイナンバーカード活用に向けた調査研究について
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策事業について
- (3) コロナ禍における市立四日市病院の職員へのサポート体制の充実について
- (4) コロナ禍によるスポーツイベントの開催見直しについて

令和3年9月22日

○ 四日市市議会提言シート

— 目次 —

- (1) 避難所におけるマイナンバーカード活用に向けた調査研究について … P 1
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策事業について … P 2
- (3) コロナ禍における市立四日市病院の職員へのサポート体制の充実について… P 3
- (4) コロナ禍によるスポーツイベントの開催見直しについて … P 4

※備考

各提言シートの末尾に、参考として、以下の分類に基づく決算常任委員会における事業実施に関する意見を付記した。

【事業実施に関する意見】

分類	備考
①廃止	次年度事業費予算に関連するもの
②縮小	
③拡大	
④新規事業の実施	
⑤その他	事業実施手法の見直し など

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和3年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 1

事業名	避難所運営におけるマイナンバーカード活用に向けた調査研究について	
事業概要		
	決算額	
次年度予算への提言		
<p><提言> 避難所におけるマイナンバーカード活用に向けた調査研究について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響に関わらず、避難所運営においては、特に大規模の避難所において受付業務が非常に煩雑であり入退所に際して大きな混乱を招いていることが大きな課題である。</p> <p>避難所運営において、入退所の受付業務の簡素化のため、マイナンバーカードを活用することについてかねてより提案をしているが、現時点では理事者はインターネット等を用いた他市事例の把握にとどまっており、活用に向けた調査研究が十分になされていない。</p> <p>こうした状況に鑑み、マイナンバーカードを活用することが本市の避難所運営に対して適切であるかどうか、他に有効な手段はないかなども含めた調査研究を早急に開始すべきである。</p> <p style="text-align: right;">※参考 事業実施に関する意見 ④新規事業の実施</p>		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和3年8月定例月議会 決算常任委員会)

No. 2

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業について	
事業概要	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止および患者へ適切な医療を提供するため、検査体制の充実を図るとともに、患者の医療費の自己負担相当額を負担する。また、市内医療機関や保健所等で使用する、感染症対策支援物資を購入することで医療体制を整えるとともに、市民からの問い合わせに対し適切・的確な相談体制を構築する。	
	決算額	新型コロナウイルス感染症対策事業費（款4衛生費 項3保健所費） 157,343,095円
次年度予算への提言		
<提言> 新型コロナウイルス感染症対策事業について 新型コロナウイルス感染症対策については、蓄積されたデータに基づく課題や問題点を検証の上、感染状況に応じた対策を講ずるとともに、あらかじめ十分な体制を整えておくこと。また、市民への適切な情報の発信と、市民が問い合わせ先に迷わないような相談体制の構築に努めること。 1. 保健所の人員体制の強化および体制整備のための計画の作成 保健師、看護師を中心に保健所の人員体制を強化するとともに、外部人材の活用も含めた体制整備のための計画を作成すること。 2. 病床、宿泊療養施設の確保等 市民の生命を守るため、県との連携を強化し病床、宿泊療養施設の確保や後方支援病院の充実に最大限努めること。また、その際は民間病院への働きかけや、臨時の医療施設の整備、本市公共施設の利用なども含め、あらゆる手段を想定すること。 3. 感染拡大防止に向けた方針の策定等 市民への感染拡大、特に子供や若年層への感染拡大を防止するため、PCR検査等の拡大など様々な抑止策を強化し、そのための方針を策定すること。また、自宅療養者、濃厚接触者へ支援の拡充を行うこと。 ※参考 事業実施に関する意見 ③拡大（感染状況に応じて）		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和3年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 3

事業名	コロナ禍における市立四日市病院の職員へのサポートについて	
事業概要		
	決算額	
次年度予算への提言		
<p><提言> コロナ禍における市立四日市病院の職員へのサポート体制の充実について 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、市立四日市病院の経営状況は厳しく、また従事する職員の負担は心身ともに増加していると考えられる。感染症対策が常態化する今後においては、メンタルヘルスカウンセリングを利用しやすくするための方策や、労働環境の向上につながるハード整備の推進などの施策を具体的に検討し、職員へのサポート体制の充実を図るべきである。</p> <p style="text-align: right;">※参考 事業実施に関する意見 ③拡大</p>		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和3年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 4

事業名	コロナ禍によるスポーツイベントの見直しについて	
事業概要	スポーツ振興を目的とするイベントについては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を慎重に見極め、感染防止対策を講じたうえで三重とこわか国体・三重とこわか大会の本市開催種目であるサッカーやテニス等のスポーツ教室や市民大会を開催し、国体・大会に向けた機運醸成や市民がスポーツに親しむ機会づくりを図るとともに、ロゲイニング大会や少年スポーツ大会などの開催により家族やジュニアスポーツの普及を図っている。	
	決算額	スポーツ活動振興事業費の一部 14,290,133 円 体育施設費のうち一般経費の一部 10,023,875 円
次年度予算への提言		
<p><提言> コロナ禍によるスポーツイベントの開催見直しについて</p> <p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、スポーツイベントの開催にあたっては、感染リスクを十分に検討した上で、開催できるものと、規模の縮小や中止を検討するものとを慎重に判断して、市民の安全・安心を守るための取り組みを強化すべきである。</p> <p>※参考 事業実施に関する意見 ⑤その他（事業実施手法の見直し など）</p>		